

令和2年7月29日

保護者・保証人 各位

新型コロナウイルス感染のクラスター発生防止に関する注意喚起

関西医療大学
学長 吉田 宗平

謹啓

保護者・保証人の皆様には新型コロナウイルス感染症に伴う授業日程等の変更に関しまして、多大なご心配をお掛けしております。

現在、本学では、各科目の必要性に応じて前期授業を8月末まで延長した上で、9月からの後期授業開始に向けて鋭意準備を進めているところでございますが、現状を鑑みますと、後期も遠隔授業と対面授業を併用していかざるを得ないと思われまふ。今後も感染拡大の防止と学生の学修機会の確保を両立させる最大限の努力を払ってまいる所存ですので、ご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

さて、今般の報道にも見られますように、全国の都市部を中心に同感染症の新規罹患者数が再び増加する傾向にあります。感染者の内訳として20代等の若年層が多いことや、飲食店における会食の場等を介した感染の広がりが指摘されており、大学生についてもこのような場所での感染例が複数大学において確認されています。

これらの状況を踏まえ、政府及び文部科学省より、学生に対して、特に飲食店等におけるクラスター発生防止に向けて下記の注意事項を徹底するよう依頼がございました。

本学では学生ポータル(オンラインによる個別連絡法)等を利用して個々の学生に注意を促しますが、ご家庭におかれましても改めてこの点に関するご指導を行っていただきたいと存じます。一度、学生に感染者が発生すると、大学内では当該学生と接触した学生全員が追跡調査の対象となり、全学入構禁止の事態を招きかねません。また、一緒に生活されているご家族も濃厚接触者となってまいます。自身とご家族の安全を守る行動を取るようご家庭の中でも呼び掛けていただきたいと、重ねてお願ひ申し上げます。

末筆ながら、皆様方のご健康と、今回の新型コロナウイルス感染症の早期の終息を祈念いたします。

謹白

- 日頃から3つの「密」(密閉、密集、密接)が発生する場所を徹底して避ける。
- 大人数(5人以上)での会食や飲み会を避ける。※家族は除く。
- 会食等で飲食店等を利用する場合は、自己適合宣言マーク等の表示に留意する。
- サークル旅行など大人数での集団旅行や、課外活動におけるイベント・合宿などを自粛する。
- 大声を出す行動(飲食店等で大声で話す、カラオケやイベント、スポーツ観戦等で大声を出すなど)を自粛する。
- マスクの着用、手洗い、消毒、換気を徹底する。

※本学では厚生労働省において開発された「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA : COVID-19 Contact Confirming Application)」のインストールを推奨しています。